

北海道帝国大学独立記念歌

(大正七年)

一

都みやこの花はなを吹ふく風かぜの
津つ輕がるの海うみをこえくれば
石狩いしかりの野の辺べ雪ゆき消きえて
うら若草わかくさの香かも高たかく
白雲しらくも空そらに行通ゆきひて
羊ひつじの夢ゆめぞ長閑のどかなる

二

さあれ平和へいわの夢ゆめの夢ゆめ
見みよ西歐せいおうの空そらの様よう
怪雲かいうん荒すさび暴風あらし吠ほえ
シベリヤ春はるの色いろもなく
狂風きやうふう千里せんり胡砂こさを捲まき
日本海にほんかいに波高なみたかし

三

今いまぞ皇国みいくに多事たじの時とき
北きたの守まもりの北州ほくしゅうに
護国ごこくの子等こらが学まなび舎やの
弥やや米さかえゆく喜よろこびを
心こころに永ながくしるさんと
歌うたこゑ高たかき春はる今宵こよい